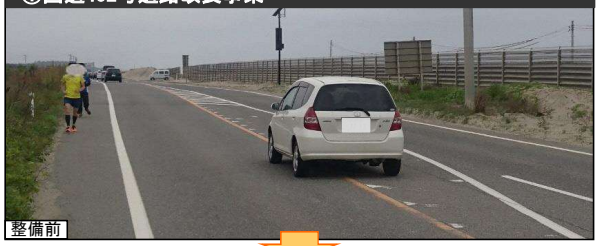
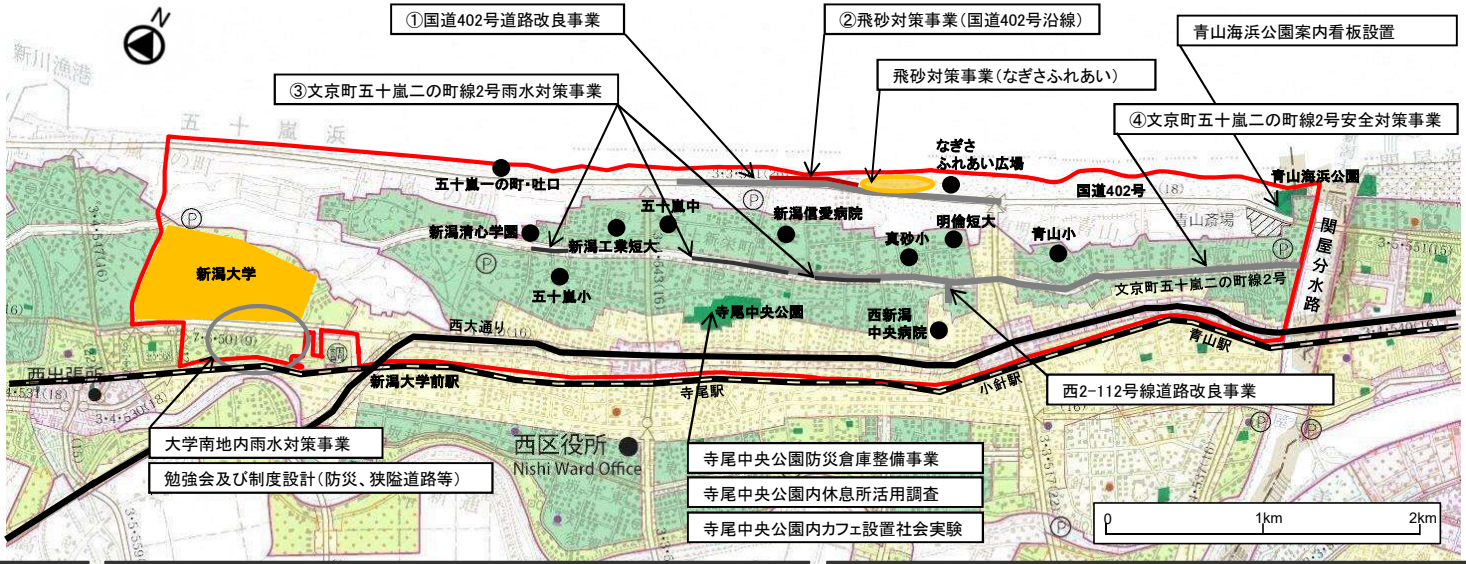
【事後評価】　「小針青山海岸周辺地区都市再生整備計画」の成果概要

計画の概要	計画の成果目標と目標を定量化する指標					
	成果目標	目標を定量化する指標	定義	従前値	目標値	評価値
◎計画期間 平成26年度～30年度(5年間) ◎計画の目標 地区の防災力及び居住環境の向上を図り、安心・安全なまちづくりを推進する。	◎丘陵地と海岸に挟まれた地域特性による災害に対応できるまちづくりを進め、防災力の向上を図る。	冠水被害件数（件/年）	地区内で発生する冠水被害の5年間の平均件数	19.4件/年	10.0件/年	達成 10.0件/年
	◎歩行空間の確保や交通安全施設の整備等を行い、居住環境の向上を図る。	除砂量（回/年）	国道402号の年間除砂作業回数	35回/年	25回/年	達成 18回/年
		歩行者・自転車の通過交通量 （歩行者：人/13h） （自転車：台/13h）	国道402号（上新栄町地内交差点）の海水浴シーズン後における歩行者・自転車の通過交通量	83人/13h	100人/13h	未達成 43人/13h
				133台/13h	160台/13h	未達成 61台/13h
		自転車走行空間整備に対する満足度（西区）（%）	市政世論調査『自転車走行空間整備』に対する満足度	12.6%	－	向上 14.8%
	◎地域コミュニティの活性化及び官民連携により、自助・公助・共助の体制づくりを進める。	自主防災組織の結成率（%）	地区内の自主防災組織（自治・町内会単独組織）の結成率	41% （35件）	52% （45件）	達成 56% （48件）

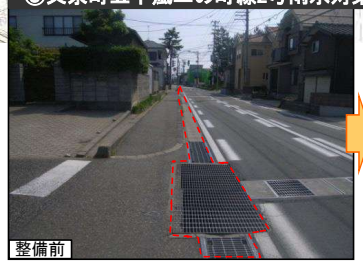
①国道402号道路改良事業

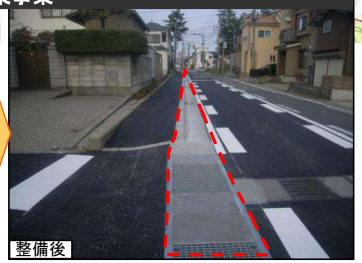




②国道402号飛砂対策事業

③文京町五十嵐二の町線2号雨水対策事業





④文京町五十嵐二の町線2号安全対策事業

今後の方針等	
	◇地域防災力の維持・向上を図るため、災害時の体制づくりや防災知識の普及、防災リーダーの育成を図る。 ◇地区住民が主体となってまちづくりに参加し、行動する仕組みづくりへ発展させるための活動支援を行う。 ◇五十嵐一の町の吐口について、浸水対策・堆砂対策の強化を図る。 ◇国道402号における飛砂対策施設の適切な維持更新やアクセス道路の改善検討を行う。 ◇狭隘道路における避難路としての機能確保を推進するため、市財政状況が好転した折には私道周辺の居住人口を踏まえながら助成制度(案)の実現化を検討する。